

わが国の生物種数は**9万種**以上、分類されていないものも含めると**30万種**を超えると推定されています。約38万Km²(世界の61番目の広さ)という狭い国土面積(陸域)であるが、**南北に3000キロにもわたる島国で亜寒帯から亜熱帯まで幅広い気候帯があるため、豊かな生物多様性を有している**。また、固有種の比率が高いことも特徴です。陸棲哺乳類、維管束植物の約4割、爬虫類の約6割、両生類の約8割が固有種。**先進国で唯一野生のサルが生息していることをはじめ、クマやシカなど数多くの中・大型野生動物が生息する豊かな自然環境を有しています**。

日本列島は世界の先端技術工場だけでなく、自然環境、生物の多様性の観点からも世界の一流レベルにあります。

多品種の動植物(花、木、昆虫、鳥、サルなどの生き物)、魚、海藻類は歴史ある**日本文化に多くの影響を与えています**

日本の国土は南北に3000km、東西にも長く時差は2時間 四方を海に囲まれ、東西南北に広く島々が存在した海洋大国で**海岸線の長さは世界一**。領海と排他的経済水域(EEZ)を合わせると国土面積の約12倍の約447万平方kmで**世界6位**の広さを持ちます。1位米国、2位オーストラリア、3位インドネシア、4位ニュージーランド、5位カナダに続き、6位日本。

日本と同じ島国で四季があり、比較的温暖な気候という類似点のある**イギリス、ニュージーランド**と比較すると大きな違いがあります。

日本の植物の総種数は2か国の倍以上あります。魚類に関しても日本が飛びぬけています。

日本の生物多様性の贈り物としての日本食は、ある季節、ある地域のみにとれる**多品種の新鮮な食材(野菜・果物・キノコ・海藻・魚貝類・肉など)**を組み合わせる**季節感あふれる料理で、食材の新鮮さ、見た目の美しさが命です**。

国土の森林比率が極めて高く、自然環境に恵まれているのも日本の特色です。森林は全国土の67%を占めており、先進国では一位、豊かな自然があります。イギリス(森林比率12%)、アメリカ(33%)、ドイツ(30%)、フランス(24%)、中国(15%)などと比べ、圧倒的に大きな値となっています。

日本の降雨量は世界平均の2倍、欧州の・中国の3倍で水に恵まれた国です。

日本全土の川は35000本、古代からご先祖様が作りあげてきた**全国の水路網(飲料水・農業水・工業水)は40万Km**、地球10周分もあり、日本の国土を生きた大地にしています。**アジアで水道水が飲めるのは日本のみ**。米国・英国・フランス・イタリア・ロシア・中国などでは水道水は飲めません。綺麗な空気、豊かな水は日本の自然環境、特に森林と人間の合作によりできたものです。

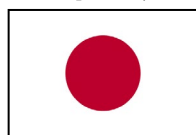
日本の生物多様性は世界の一流レベル

同じ島国である
イギリス(Britain) 日本(JAPAN) ニュージーランド(New Zealand)
生物の総種数比較



イギリス

植物	1623
魚類	315
鳥類	542
哺乳類	42



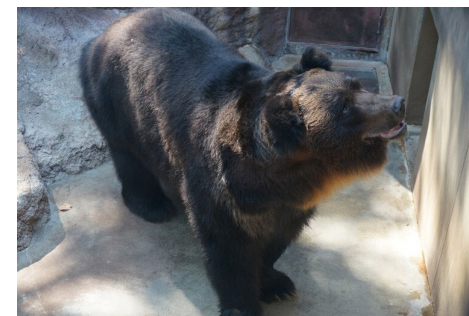
日本

植物	5300
魚類	3850
鳥類	542
哺乳類	107



ニュージーランド

植物	2089
魚類	1010
鳥類	295
哺乳類	3



日本に生息する
2種のクマ、
ツキノワグマとヒグマ